

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公表番号】特表2018-504391(P2018-504391A)

【公表日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-006

【出願番号】特願2017-533825(P2017-533825)

【国際特許分類】

C 07 D 205/04 (2006.01)
C 07 D 295/135 (2006.01)
C 07 D 239/60 (2006.01)
C 07 D 213/71 (2006.01)
C 07 D 231/18 (2006.01)
C 07 D 261/10 (2006.01)
C 07 D 333/34 (2006.01)
C 07 D 207/12 (2006.01)
C 07 D 401/12 (2006.01)
C 07 D 207/14 (2006.01)
C 07 D 417/12 (2006.01)
A 61 K 31/40 (2006.01)
A 61 K 31/513 (2006.01)
A 61 K 31/4439 (2006.01)
A 61 K 31/4155 (2006.01)
A 61 K 31/422 (2006.01)
A 61 K 31/427 (2006.01)
A 61 K 31/397 (2006.01)
A 61 K 31/5377 (2006.01)
A 61 P 43/00 (2006.01)
A 61 P 25/04 (2006.01)
A 61 P 1/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 205/04 C S P
C 07 D 295/135
C 07 D 239/60
C 07 D 213/71
C 07 D 231/18
C 07 D 261/10
C 07 D 333/34
C 07 D 207/12
C 07 D 401/12
C 07 D 207/14
C 07 D 417/12
A 61 K 31/40
A 61 K 31/513
A 61 K 31/4439
A 61 K 31/4155
A 61 K 31/422
A 61 K 31/427
A 61 K 31/397

A 6 1 K 31/5377
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 25/04
 A 6 1 P 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月4日(2018.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

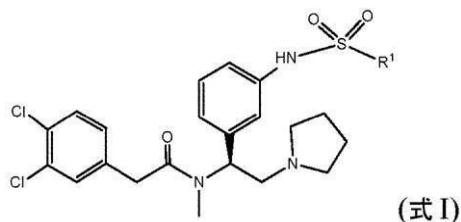
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

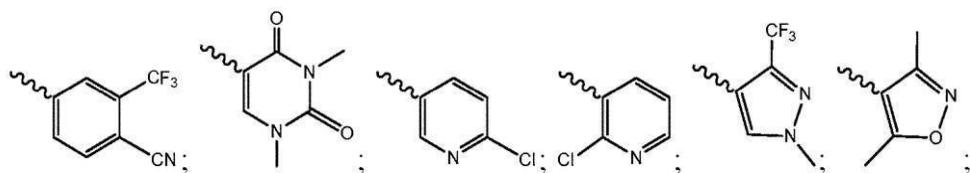
【請求項1】

以下の式:

【化101】

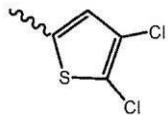
[式中、R¹は、

【化102】



~N(CH₃)CH₂CH₂OCH₃; ~CH₂CH(CH₃)OH; ~N(CH₂CH₂CH₂OCH₃)₂; 及び

【化103】

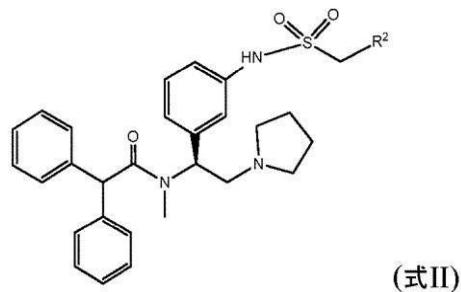


からなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項2】

以下の式:

【化104】

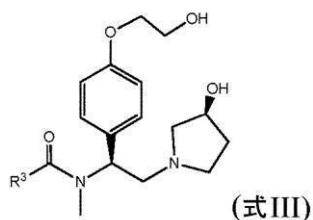


[式中、R²は、～CH₂OCH₂CF₃；及び～CH(C₂H₅)OHからなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項3】

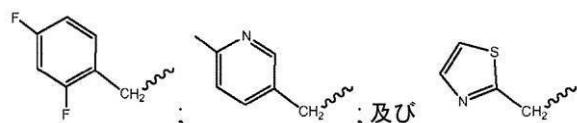
以下の式：

【化105】



[式中、R³は、

【化106】

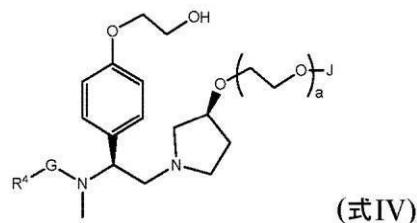


からなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項4】

以下の式：

【化107】



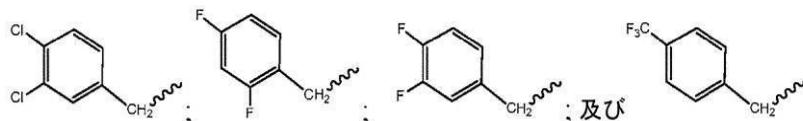
[式中：

Gは、～C(O)～及び～S(O)₂～からなる群から選択され；

(a)は、0、1、2、3及び4から選択され；

R⁴は、

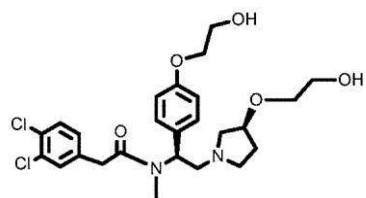
【化108】



からなる群から選択され、且つ

Jは～H又は～C F₃である]に包含される構造を有する化合物であつて、但し、

【化109】

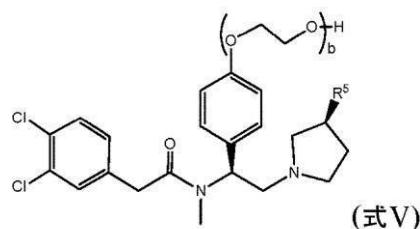


ではない化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項5】

以下の式：

【化110】

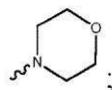


[式中：

(b)は、0又は1のいずれかであり；且つ

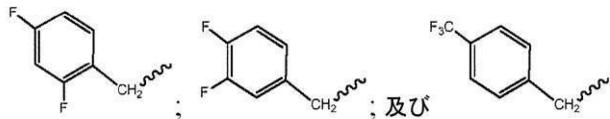
R⁵は、

【化111】



～N H C H₂ C H₂ O C H₂ C H₂ O C H₂ C H₂ O C F₃；～N H C (C H₃)₃；～N H C H₃；及び～N (C H₃)₂；

【化112】

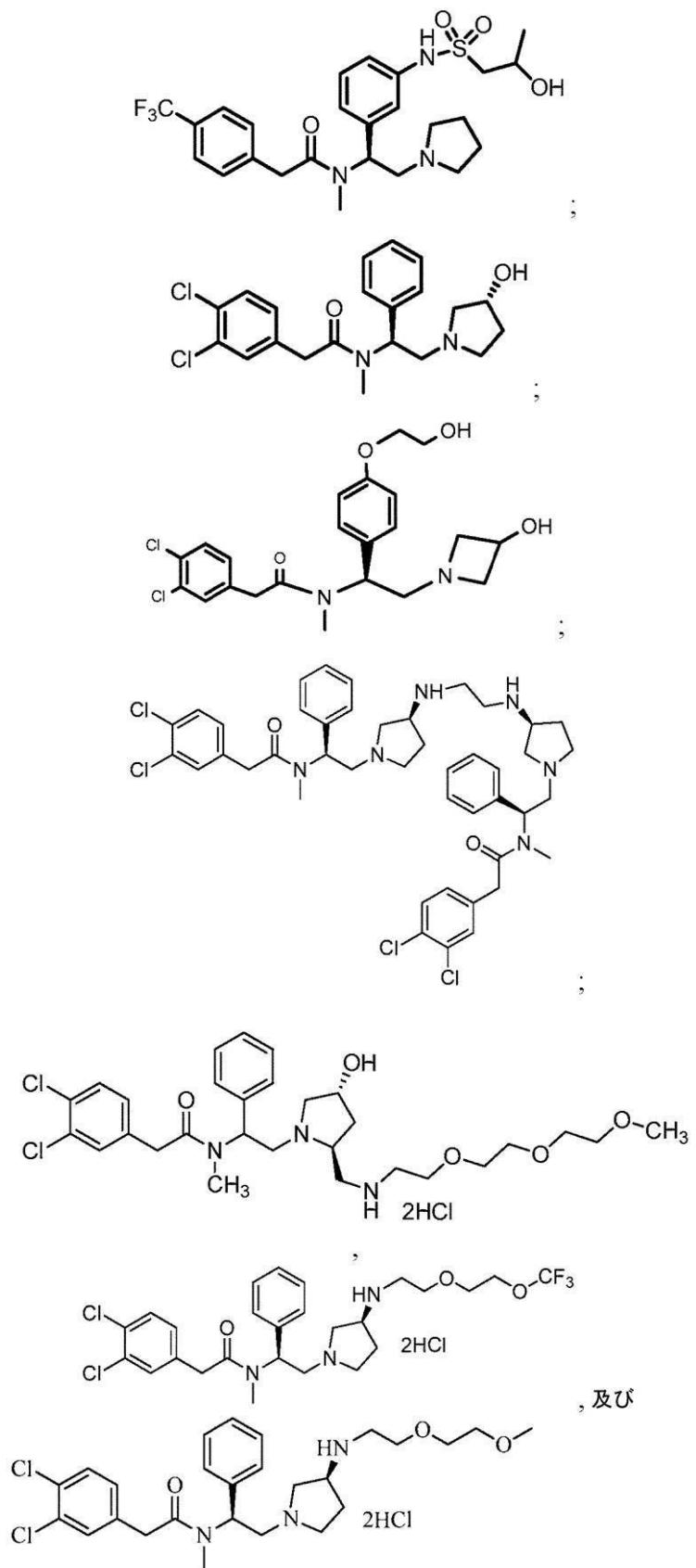


からなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項6】

以下：

【化 1 1 3】



からなる群から選択される化合物、或いは前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩又は溶媒和物。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物と少なくとも 1 つの薬学的に許容可能な賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物を含む組成物であって、前記化合物が剤形で存在する、組成物。

【請求項 9】

前記剤形が経口剤形である、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物を含む組成物であって、前記組成物がそれを必要としている患者に投与されることを特徴とする組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

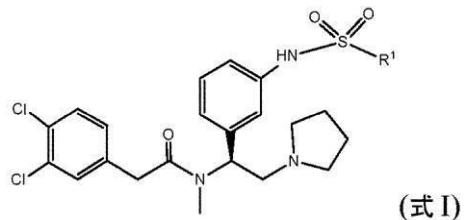
上記の観点から、内臓痛及び オピオイド受容体に関連する他の症状又は病状を治療するのに十分な有効性を保持しながらも CNS 副作用を低減する末梢作用性 オピオイド作用薬が依然として必要とされている。本発明は、これら及び他の必要に応えようとするものである。

本発明は、例えば、以下を提供する：

(項目 1)

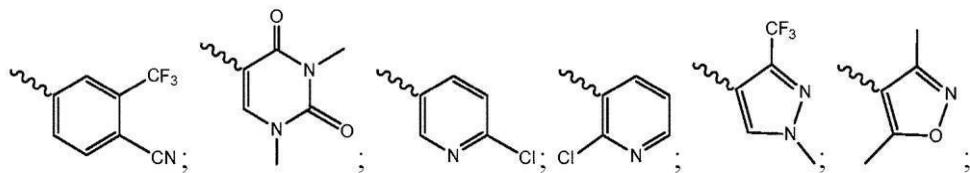
以下の式：

【化 1 0 1】



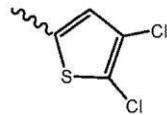
[式中、R¹ は、

【化 1 0 2】



~ N (C H ₃) C H ₂ C H ₂ O C H ₃ ; ~ C H ₂ C H (C H ₃) O H ; ~ N (C H ₂ C H ₂ O C H ₃) ₂ ; 及び

【化 1 0 3】

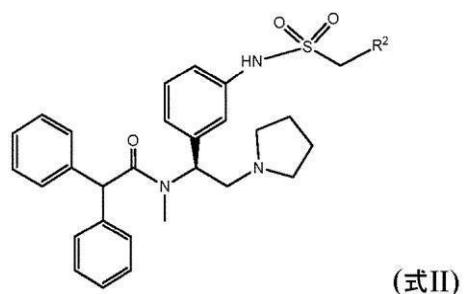


からなる群から選択される] に包含される構造を有する化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び溶媒和物。

(項目2)

以下の式:

【化104】

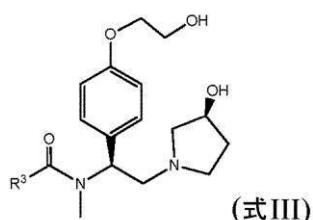


[式中、R²は、～CH₂OCH₂CF₃；及び～CH(CH₃)OHからなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び溶媒和物。

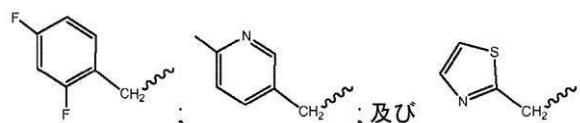
(項目3)

以下の式:

【化105】

[式中、R³は、

【化106】

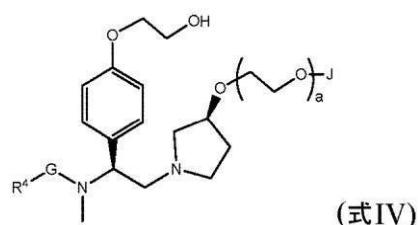


からなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び溶媒和物。

(項目4)

以下の式:

【化107】

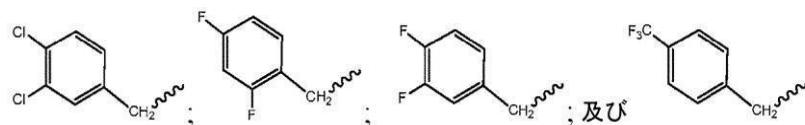


[式中:

Gは、～C(O)～及び～S(O)～からなる群から選択され；

(a)は、0、1、2、3及び4から選択され；

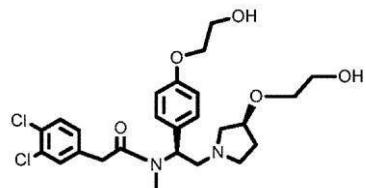
R⁴ は、
【化108】



からなる群から選択され、且つ

Jは～H又は～C F₃である]に包含される構造を有する化合物であつて、但し、

【化109】

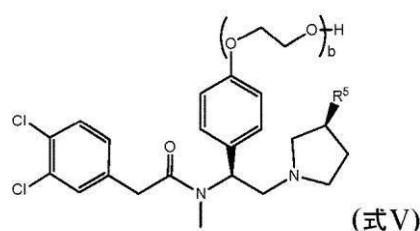


ではない化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び溶媒和物。

(項目5)

以下の式：

【化110】

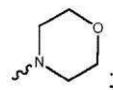


[式中：

(b) は、0又は1のいずれかであり；且つ

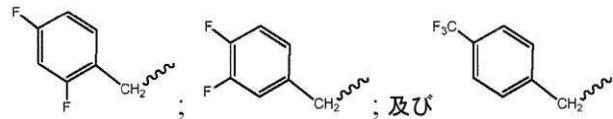
R⁵ は、

【化111】



～N H C H₂ C H₂ O C H₂ C H₂ O C H₂ C H₂ O C F₃；～N H C (C H₃)₃；～N H C H₃；及び～N (C H₃)₂；

【化112】

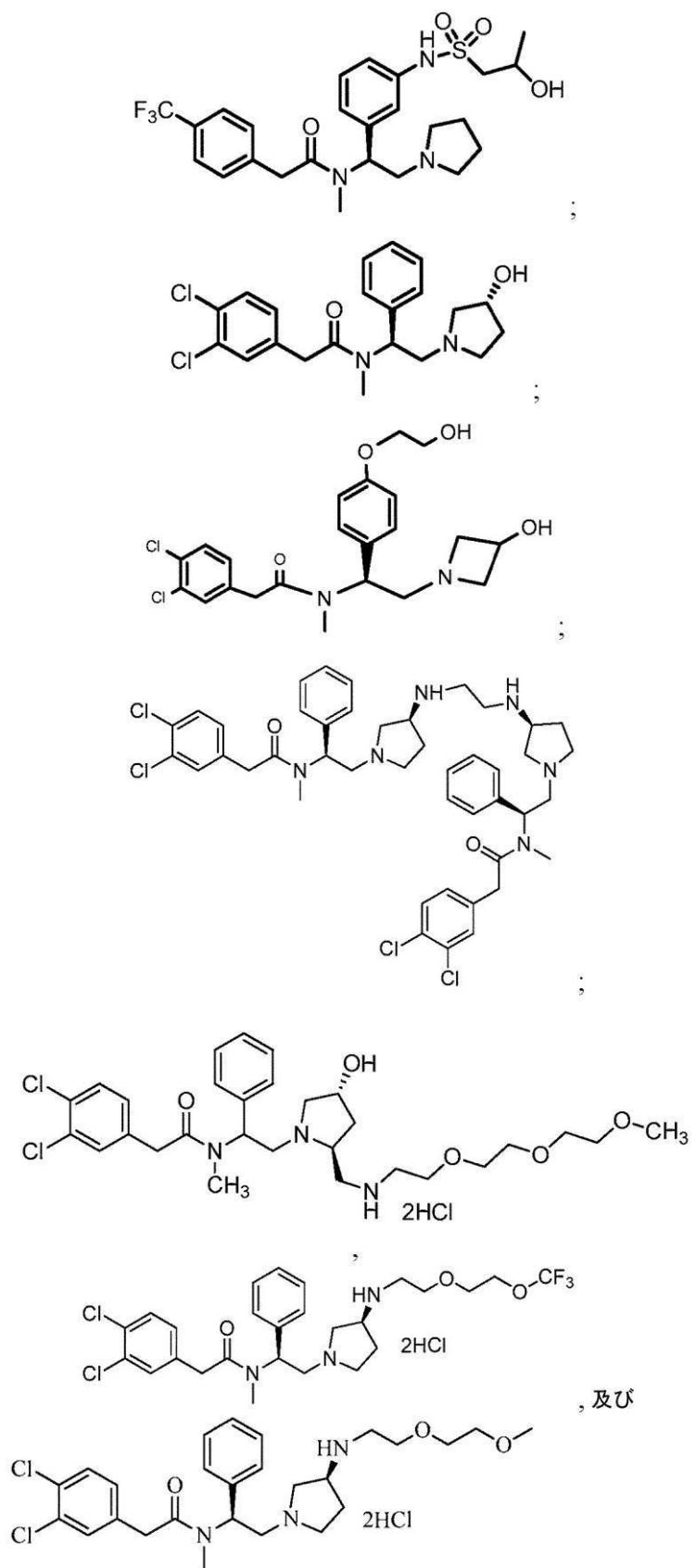


からなる群から選択される]に包含される構造を有する化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び溶媒和物。

(項目6)

以下：

【化 1 1 3】



からなる群から選択される化合物、並びに前述のものの各々の薬学的に許容可能な塩及び

溶媒和物。

(項目 7)

項目 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物と少なくとも 1 つの薬学的に許容可能な賦形剤とを含む医薬組成物。

(項目 8)

項目 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の化合物を含む組成物であって、前記化合物が剤形で存在する、組成物。

(項目 9)

項目 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物を、それを必要としている患者に投与するステップを含む方法。